

機能区分の選択状況(2017(平成29)年7月1日時点の機能)

病床の機能区分	施設全体
高度急性期	
急性期	
回復期	○
慢性期	
休棟中、休棟後の再開の予定なし、休棟・廃止予定等	

機能区分の選択状況(6年が経過した日における病床の機能の予定)

病床の機能区分	施設全体
高度急性期	
急性期	
回復期	○
慢性期	
休棟中、休棟後の再開の予定なし、休棟・廃止予定等	
介護保険施設等へ移行予定	

6年が経過した日における病床の機能の予定において、介護保険施設等へ移行予定を選択した場合

移行予定先の区分	施設全体
介護医療院に移行予定	
介護老人保健施設に移行予定	
介護老人福祉施設に移行予定	
上記以外の介護サービスに移行予定	

- (留意事項)
- 公表している項目の中には、診療報酬制度上で定められた診療行為の定義に従って集計した項目が多くありますが、その項目の解説については、医療関係者以外の方にも分かりやすい表現とする趣旨で記載しているため、診療報酬制度上の定義を詳細には記載していない場合があります。
 - また、公表している項目の中には、個人情報保護の観点から、1以上10未満の値を「＊」で秘匿している項目があります。
 - 「未確認」とされている情報は、未報告や報告内容の不整合があったことから確認が必要な情報になります。
 - 施設全体の欄では、内容に「＊」,「未確認」とされている情報が含まれている場合に「※」を記載しています。
 - 「-」とされている情報は、任意の報告項目や報告が不要となる場合、留意すべき報告対象期間について特段の情報がない場合に記載されています。

[・設置主体](#)
[・病床の状況](#)
[・診療科](#)
[・入院基本料及び届出病床数](#)
[・算定する入院基本料の状況](#)
[・在宅療養支援診療所の届出状況](#)
[・職員数の状況](#)
[・退院調整部門の設置状況](#)
[・医療機器の台数](#)
[・有床診療所の病床の役割](#)
[・過去1年間の間に病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間](#)

[・入院患者の状況\(年間\)](#)
[・入院患者の状況\(月間／入院前の場所・退院先の場所の状況\)](#)
[・退院後に在宅医療を必要とする患者の状況](#)
[・在宅医療を行った患者数](#)
[・看取りを行った患者数](#)

[・手術の状況](#)
[・がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況](#)
[・重症患者への対応状況](#)
[・救急医療の実施状況](#)
[・急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況](#)
[・全身管理の状況](#)
[・リハビリテーションの実施状況](#)
[・長期療養患者の受入状況](#)
[・重度の障害児等の受入状況](#)
[・医科歯科の連携状況](#)

基本情報（職員配置、届出の状況など）

設置主体（2017（平成29）年7月1日時点）

(項目の解説)		施設全体
設置主体	医療機関の開設者を区分別に示しています。	医療法人

病床の状況

(項目の解説)			施設全体
一般病床	許可病床	医療機関の病床(ベッド)は、法律(医療法)の許可を得た上で設置することとされており、許可を受けた病床のうち、過去1年間に実際に患者を受け入れた病床数(※)を稼働病床数として示しています。 なお、病室の広さは患者一人あたり6.4平方メートル以上と定められていますが、平成	

診療科

(項目の解説)			施設全体	
主とする診療科		主とする診療科は、5割以上の患者を診療している診療科を示しています。5割を超える診療科がない場合は、上位3つの診療科を示しています。	内科	
			-	
	複数ある場合、上位3つ		-	
			-	

入院基本料及び届出病床数

(項目の解説)

施設全体

